

(公社)日本リウマチ友の会三重支部

50周年記念大会報告

2019年4月29日アストホール



中島 亜矢子 先生

三重県内から会員・一般の方あわせて約95名の参加があり、午後1時から50周年記念大会を開始しました。山本陽子委員の司会で、浅生壽和子支部長のあいさつから始まりました。

三重県知事（代理 三重県健康づくり課課長 柴田登美子様）、津市長（代理 津市健康福祉部担当理事 松岡浩二様）よりご祝辞をいただきました。

祝電披露のあと細井哲先生から先生代表のご挨拶をいただきました。

来賓（三重県知事代理）、（津市長代理）及び先生（中島亜矢子先生・細井哲先生・松本美富士先生・瀬戸正史先生）の紹介のあと、午前の部で採択した大会決議「私たちの願い」を齋藤百合子委員が読み上げ三重県知事（代理）に手渡しました。

続いて、瀬川令子前支部長の体験発表が行われました。その後、日本リウマチ友の会会長、長谷川三枝子様のあいさつがありました。

医療講演は「関節リウマチの最新治療とつきあい方」と題して、中島亜矢子先生にご講演いただきました。

休憩のあとのアトラクションは、桂 三発師匠（津市議会議員）の落語を聞きました。終了時間となりましたので、閉会いたしました。